

地域の未来と一緒に考えてみませんか。

大阪大学原子力規制人材育成事業 公開シンポジウム

原子力規制、環境行政、フューチャー・デザインの第一線で活躍する講師を迎え、
福島・大熊町の未来について考える公開シンポジウムです。



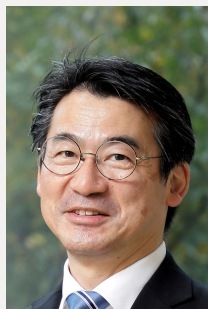
講演者



更田 豊志氏

原子力損害賠償・廃炉等
支援機構 廃炉総括監／
前 原子力規制委員会委員長

なぜ危機に
備えることが
難しいのか



森本 英香氏

早稲田大学法学部教授／
元 環境省事務次官

過去は過去、
未来は未来
—でもつながっている—



原 圭史郎氏

大阪大学大学院
工学研究科 教授
フューチャー・デザイン
革新拠点 拠点長

フューチャー・
デザイン

このような内容を予定しています



原子力規制

規制の最前線から
見た、「備える
難しさ」



環境行政

過去と未来を
繋ぐ視点



フューチャー・ デザイン

地域の未来づくりを
考える

日時

令和8年10月2日（金）

13:00～16:30（予定）

会場

大阪大学福島拠点（大熊町）

〒979-1308 福島県双葉郡大熊町大字下野上清水309
大熊町連携大学等研究・支援センター内
駐車場あり

参加無料・事前登録不要

現地会場へは事前登録なしで
ご参加いただけます。

オンライン視聴も可能です。

オンライン視聴のお申込み

右記QRコードまたは下記URLから
お申し込みください。

※大阪大学の方のみ・申込締切なし

<https://forms.cloud.microsoft/r/Mh8hLXGuQF>



お問い合わせ

大阪大学原子力規制人材育成事業事務局

✉ secretary-kisei@nucl.eng.osaka-u.ac.jp

主催：大阪大学 原子力規制人材育成事業

（知と実践の循環による福島復興を見据えた未来志向の規制人材育成（2026～2031） 代表 大阪大学大学院工学研究科 大石佑治教授）

共催：大阪大学大学院工学研究科テクノアリーナ「フューチャー・デザイン革新拠点」／「1F-2050」

